

公開保育による施設関係者評価

日時 令和6年12月23日

参加者 あさひこども園職員・園長、志津保育園職員、星の子保育園職員

公開保育のテーマ（ねらい）

保育者が適切に関わったり、見守ったりしながら豊かな遊びへと導いているか

実施内容 参加者にはテーマに沿って、子ども達が安心安全に生活や遊びが豊かに展開されているかという視点で保育観察を行っていただき、公開保育後、参加者から保育の評価を頂いた。

室内ごとに遊びのテーマが決まっている所もあり、子どもたちがやりたい事を選択していると感じた。その中で LaQ でお城を作った時のお話を伺いました。子どもたち同士の中で自然と役割ができ、みんなで協力して作り上げていたり、実際にお城を見に行けるように周りに発信したり。大規模園の中でも子どもたちが関心を持っている事に向き合い、子どもたちと丁寧に対話をしたり、一緒に考えたりするなど大切にされている事であると感じた。木工部屋や、ミシンの部屋は、私自身も試してみたい、やってみないとワクワクしながら見せて頂きました。

園舎が離れていたり、クラス数が多かったりと情報共有や、全体を把握する事に工夫を感じた。インカムを利用していたり、10 の姿を基にして子どもの姿を捉えたり、各クラスが共通の意識を共有して保育をしているなど工夫を当園も取り入れていきたい。